



投稿日時: 2013年7月17日 投稿者: kurukurupress

[← 前へ](#) [次へ →](#)

手作りミニ太陽光発電に挑戦しました



2011.3.11以降、自然エネルギーを利用した電気を作ってみたい・・・と考えた人も多いのではないのでしょうか？

神奈川県の間部・藤野町（現在相模原市）で、同じような思いを持った住民が「藤野電力プロジェクト」なる活動を始めました。

今日は、東久留米自然エネルギーの会の企画で、同プロジェクト代表・小田島さんの指導をえて、その組み立て作業をしました。
7月7日、場所は男女平等推進センターです。

その模様を見学しましたので、報告します。

市民レポーター 球歩

太陽光発電1枚を含むキット一式です。

電気を“つくる・ためる・つかう”機能があります。

出力は50W、ノートパソコンで4～6時間、蛍光灯電球だと10～15時間可能だそうです。



馴れない作業だから、チョット戸惑い気味ですが、先生の指導よろしく途中から余裕が見せる人も・・・。
各部品が、繋がっていきます。



感動の瞬間です！



毎日の生活で使う電力を節約するには、とても小さな電力ですが、なんとか自前の努力を！との思いには第一歩となるかもしれません。

また災害時の灯かりや携帯電話とかラジオの充電には十分役に立つ心強い「電源」となると思いました。災害時に、最低限に必要なものは、「灯かり」と「情報」と言いますから。

重さは、4.8kgですから、移動が容易、あまりかさばらないので、マンションのベランダにも置けそう。

キット一式は、42,800円です。

若いお父さん、お母さんたちの参加が目立ちました。

東久留米自然エネルギーの会では、今後更にこのような機会を作りたいとのこと。関心ある方は、下記までどうぞ。



メール: hiro-

black70s@t.vodafone.ne.jp (斎藤さん)

写真は、皆さんの了解を得て掲載しています。